



ドリブル技術を指導する岡部さん

鳥見山陸上競技場リニューアル記念事業のひとつとして、海外を拠点に活動されているドリブルデザイナーの岡部将和さんを講師として迎え、「サッカードリブル教室」が8月9日(土)に、鳥見山陸上競技場で行われました。

サッカードリブル教室開催

鳥見山陸上競技場リニューアル記念事業

場がお披露目されました。教室では、「ドリブルは才能じゃない。技術だ」をテーマに、相手守備を突破する技術の指導が行われ、子どもたちは苦勞しながらも夢中でボールを追いかけて、技術習得に挑み続けました。

5年度にトラック及びインフィールドの全面改修工事、令和6年度にはメインスタンドの大規模改修工事を行いました。町教育委員会では、陸上競技場のリニューアルを記念して、今イベントを開催しました。

今後、リニューアル記念事業は今後、9日9日(火)の鏡石一・鏡石二小6年生対象のトップアスリート教室、10月13日(月)の町民参加型イベントを予定しています。



多くの方々に賑わったカフェ内

焼きトマトモロコシパスタ(左)と桃のフレンチトースト(右)

同時開催 第35回牧場の朝少年少女サッカー大会

リニューアル記念事業と併せて開催された「第35回牧場の朝少年少女サッカー大会」では、U12(6年生以下)の部において、町のサッカースポーツ少年団であるBOAVISTA FCが県内外の参加16チーム中、準優勝という好成績を収めました。



※ BOAVISTA FCでは、一緒にサッカーを楽しむ仲間を募集しています。
●問い合わせ先 かがみいしスポーツクラブ 62-1600

鏡石町×八芳園



農家が主役のカフェ開催！

町と包括連携協定を結ぶ八芳園は、町内の農産物をふんだんに使ったメニューを提供する「農家が主役のカフェ VEGETABLE LIFE」を、7月21日(月)から8月17日(日)の期間限定で町健康福祉センターでオープンしました。

岩瀬農業高校のトムロコシを使った「まると焼トムロコシパスタ」や町産の桃を使用したフレンチトースト、町産の卵や「牧場のしずく」を使用したオムライスなどが振舞われ、カフェは町内外から訪れた多くの方々に連日賑わいました。

また、今回のメインテーマである農産物と農家の魅力を伝えられるよう、カフェ内には参加事業所の紹介パネルなどが設置されました。

鏡石中男子リレーチーム

第46回東北中学校陸上競技大会は8月6日(水)、福島市の誠電社WINDYスタジアム(信夫ヶ丘競技場)で行われ、男子低学年400mリレーで鏡石中男子リレーチーム(森翼さん、和田直樹さん、小針歩人さん、上野真生さん)が46秒11で優勝しました。

6日の決勝レースは、気温30度の厳しい暑さの中で行われましたが、4人全員がベストの力走を見せました。レ

スでは、重点的に練習してきたバトンパスもスムーズに決まり、2走の和田直樹さんから3走の小針歩人さんにつなぐ段階で先頭に躍り出ると、そのまま先頭を維持し、ゴールしました。



ゴール直前こぶしを突き出すアンカー上野さん(写真:福島民報社)



最善尽くし東北大会で



-Interview-

【森翼さん】1年
レースでは、日頃から力を入れて練習しているバトンパスが上手くいき、結果に繋がりました。



【今泉翔太さん】2年
優勝という結果を受けて、とても気が入りました。来年の全国出場という目標に向かってこれからもがんばります。



【和田直樹さん】1年
本番もコンディションが良く、優勝できて嬉しいです。来年は個人の部でも全国出場を狙っていきたいです。



【五輪佑馬さん】1年
チームが優勝できてとても嬉しく思います。普段意識しているバトンパスが上手く決まって良かったです。



【小針歩人さん】2年
チームに貢献するため自身のスピードを上げるなど日々生懸命練習してきて、その成果を発揮できて良かったです。



【上野真生さん】2年
不安なこともありましたが、チームの皆と協力して乗り越え、優勝という良い結果を残せて嬉しいです。



鏡石中男子リレーチームの6人